

令和2年度決算に基づく 健全化の比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和2年度決算に基づく健全化判断比率並びに資金不足比率を公表します。

令和2年度決算においても財政健全段階を維持しました。

健全化判断比率

【実質赤字比率】

一般会計などの税金を主な収入源とする会計の収支をみるもので、赤字の場合にこの比率が発生します。

※黒字となったので発生しません。

【連結実質赤字比率】

まちの全ての会計の収支(黒字・赤字)を合わせて、赤字か黒字か見るものです。

※全ての会計が黒字となったので発生しません。

【実質公債費比率】

その年の支出に占める借金返済額の割合です。この比率が高いと他の行政サービスに支出した割合が小さいこととなります。

財政再生基準	35.0%	令和元年度	12.9%
早期健全化基準	25.0%	令和2年度	11.6%

【将来負担比率】

まちの借金の今後の返済見込額が、貯金や収入見込額に対してどの位の割合なのか見るものです。

財政再生基準	—	令和元年度	120.8%
早期健全化基準	350.0%	令和2年度	106.6%

【資金不足比率】

水道事業会計・病院事業会計ともに資金不足がなく発生しません

基金の状況

基金名	令和2年度末現在高
財政調整基金	13億 3,390万円
減債基金	4億 2,250万円
その他特定目的基金	11億 9,858万円
合計	29億 5,498万円

地方債の状況

区分	令和2年度末現在 未償還元金
総務債	5億 279万円
保健衛生債	595万円
農林水産業債	6,391万円
土木債	1億 3,618万円
公営住宅債	22億 8,044万円
消防債	7億 3,830万円
教育債	2億 8,904万円
災害復旧債	1億 1,351万円
道借入金	653万円
過疎対策事業債	49億 2,846万円
減税補てん債	1,500万円
財源対策債	3,287万円
臨時財政対策債	25億 9,748万円
一般会計出資債	9,368万円
減収補てん債	1,268万円
小計	118億 1,682万円
特別会計	
下水道事業債	29億 7,964万円
公共用地先行取得事業債	1億 807万円
小計	30億 8,771万円
企業会計	
水道事業会計	12億 4,168万円
病院事業会計	26億 4,740万円
小計	38億 8,908万円
合計	187億 9,361万円

その他参考データ

令和3年3月31日現在人口	
9,570人	
市民一人あたり	
地方交付税額(臨時財政対策債含む)	47万 8,640円
地方債償還額(借金返済)	19万 8,865円
令和2年度末現在 基金額(貯金)	30万 8,776円
令和2年度末現在 地方債残高(残りの借金)	196万 3,805円

企業会計

水道事業会計

- 建設改良事業として次の工事などを行ないました。
 - 緊急対策自家発電設備設置工事
 - 新光伸通配水管布設替工事
 - 茂尻送水不断水バルブ設置工事
 - 東南通配水管布設替工事
 - 北文本通配水管布設替工事
- 給水収益は、人口減などの理由により461万円の減少となりました。
- 営業収益では128万円の減少となりました。
- 営業費用は、令和元年度に実施した固定資産台帳整備に関わる委託の終了などで1,279万円の減少となりました。

損益計算書	区分	金額	合計
	収益	営業	2億 5,471万円
	営業外	5,927万円	
	特別利益	27万円	
費用	営業	2億 6,894万円	3億 766万円
	営業外	2,697万円	
	特別損失	1,175万円	
当年度純利益			659万円

借対照表	区分	金額	合計
	資産	固定資産	26億 5,090万円
流動資産		6億 8,062万円	
負債	固定負債	12億 2,285万円	33億 3,152万円
	流動負債	1億 2,149万円	
	繰延収益	5億 8,566万円	
資本	資本金	4億 1,836万円	
	剰余金	9億 8,316万円	

病院事業会計

- 一般病床を「地域包括ケア病床」へ転換し、北海道医療構想をふまえた中空知圏域の回復期病床の不足解消に向けた取り組みを進めています。令和元年度までに60床のうち17床、令和2年度10月にはさらに8床を転換し、回復期病床の拡充を図りました。
- 医業収益は、一般病床の患者数が前年度に比べ699人減少したものの、療養病床は2,369人増加し全体で1,670人の増加となり、入院収益は3,007万円の増加となりました。外来患者数は4,795人の減少となり、収益は909万円の減少となりました。
- 医業費用は、前年度に比べ経費については増加しましたが、給与費および減価償却費の減少により936万円の減少となりました。

損益計算書	区分	金額	合計
	収益	医業	19億 679万円
	医業外	5億 4,933万円	
	特別利益	1億 923万円	
費用	医業	21億 1,183万円	22億 5,947万円
	医業外	9,558万円	
	特別損失	5,206万円	
当年度純利益			3億 588万円

借対照表	区分	金額	合計
	資産	固定資産	49億 9,563万円
流動資産		15億 9,905万円	
負債	固定負債	36億 6,645万円	65億 9,468万円
	流動負債	6億 1,703万円	
	繰延収益	12億 2,085万円	
資本	資本金	21億 170万円	
	剰余金	△10億 1,135万円	

患者数

外来→延5万9,350人(1日平均244人)

入院→延3万7,025人(1日平均101人)